

# 光山だより

2月号 発行

大沢地区のまちづくり協議会 広報部

<http://www.ozo.jp>

## 第2回大沢町避難訓練の報告

去る1月12日（日）に行いました避難訓練では、安否確認全世界・避難者集計331名・アンケート記入208名と、多くの皆様にご参加頂きました。今回の訓練は災害時の水と食を確保する手段を、今後各地域で見つめて頂く為の訓練です。水に関しては、北神戸貯水池の確保が来ていますが、食に関しては、前もって食材を準備出来ませんので地域でいざと云う時の対応を考えておく必要があると思います。

又、今回から高齢世帯や災害弱者を地域で見守る活動が、今後重要になりますので民生児童委員、道場あんしんすこやかセンターの皆様との連携を試みましたが、課題は尽きません。早急に検討して参ります。

最後になりましたが、有馬警察

や北消防北神分署の皆様、又、頼りになる消防団員の皆様ありがとうございました。

**南海トラフ地震発生まであと？日** (安井健十)

**神付・上大沢避難所**  
上大沢地区の取り組み内容は、

- ①安否確認訓練：各隣保毎に名簿を基に受付↓避難者人数、在宅者、外出者の把握（主に、電話対応）
- ②給水訓練（北神戸給水池）：  
婦人会  
防コミ  
消防団延べ5名  
簡易容器にて水の持ち帰り
- ③段ボールベッド  
組み立て  
訓練：防



### 俳句

嫁が君床の間の餅粗ひきり  
寒北斗またたく故郷の友如何に  
元日や免許返納決心す  
三夫婦の揃ひし家に嫁が君  
ラグビーの勝利の歡喜轟けり  
ボール手に走るラグビーの怒り肩

正子  
純子  
秀子  
三恵子  
ちが  
弘枝

絵 岩田智津子



どんど  
1月14日 上大沢

**スポーツ情報**  
1/19北区ふれあい綱引き大会  
北神戸園スポーツ公園体育館



### 行事予定

- 2/3 光山だより編集委員会
- 2/4 民児協定例会
- 2/12 婦人会定例役員会
- 2/13 ふれあい昼食会
- 2/17 都市との交流P会議
- 2/18 女性会お別れ旅行
- 2/20 自治連合会定例役員会
- 2/21 伝統芸能編纂委員会
- 2/25 光山だより印刷

### 町民の動き

- 1/10市原 三好 恭平さん
- 1/24中大沢 弓場明子さん 91歳
- 12/27中大沢 福井敏子さん 85歳
- 1/17神付 大谷きくゑさん 94歳

コミ→高齢者は、直に座ったり寝転がると、にわかに起き上がれないので、横になれる環境及び、椅子の代わり。

④要介護、介助者避難補助訓練：婦人会、防コミ、消防団、道場安心すこやかセンター↓イ、高齢且つ心臓疾患あり、歩行困難者を介助 ロ、ゴーグル、ヘッドホン着用（疑似視聴覚障害者）を介助坂道や、凹凸のある場所での、車いすの操作、目耳の不自由な人の誘導の仕方。

※視聴覚障害・肢体障害の疑似体験コーナーを設置

⑤炊き出し訓練：婦人会↓地元食材の調達（米、白菜、大根、さつま芋、みそ、ブロッコリー）、ご飯の器にラップを貼り付け、容器を洗わずに繰り返し使用

⑥ロープ結索訓練：実用的で様々な場面で応用できる。

以上、盛沢山の訓練でしたが、有意義な内容であったと思います。

(上大沢自治会長 大家喜八郎)

造や使用方法、粉末消火器や強化液消火器の特徴などの説明の後、実際に水消火器で消火訓練を実施しました。ただ、ご婦人方が炊き出し準備のため参加できなかったのは残念でした。(簾自治会長 安井正治)

**市原地区避難所**  
先日の地震訓練で市原地区は高齢者生活支援者等の安否確認及び避難訓練、豚汁とおにぎりの炊き出し訓練、昨年新設された北神戸貯水池での給水訓練、参加者全員が行なった発煙筒を標的にした消火器訓練と実践さながらの充実した訓練となりました。これからも何が起こるか分かりませんが協力を助け合って行きたいと思えます。

(市原自治会長 松下裕彦)





### 小学校の防災体験学習

昨年11月から、学年ごとに様々な学習に取り組んできています。ふっQ水栓（災害時臨時給水栓）開栓体験に始まり、火災時想定の際の煙体験、応急手当や段ボールベッド組立訓練など、学習には消防署や防災総合センターの協力に加えて、地域の防災福祉コミュニティも指導補助に参加してきました。

1月17日には、学校保健委員会が4、5、6年生による学習発表を行いました。地震でケガをした介助されるという設定で、この寸劇で、これまで学習の成果を発表しました。



### 大沢町 地域事務局 掲示板

#### プロジェクト長会議

年が明けはやく一ヶ月、各プロジェクトでは年度末に向けて追い込み段階に入っています。次年度における活動計画に着手しているプロジェクトもありますが、詳細は今後順次お知らせできればと思います。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

#### コミュニティバス運行に向けて

交通に関するプロジェクトでは、これまでの数回にわたる試験運行と、ワークショップ開催などでの住民意見収集を参考としながら、交通弱者の足となるべき移動手段確保に向けて活動を推進しています。ファームサーカス様のご協力による大沢町方式には、ふれあい昼食な



どでの利用者も多く、やはり大沢町にとっては必要な手段であると思われまふ。今後に向けた検討会を2月14日に予定し、推進していきたいと考えています。

#### プロジェクト名変更

従来「空き家プロジェクト」として活動してきておりましたが、今後の推進活動内容を検討し、より分かりやすくするために「定住促進プロジェクト」と変更する予定です。正式には4月1日からとなる予定ですが、現在作成中のテキストブックや案内チラシなどは、次年度以降も活用します。新しい呼称で作成します。なお、1月31日にプロジェクト会議を予定しています。



#### バラタンシール完成間近

生物多様性プロジェクトでは、以前より自然豊かな町「大沢町」をアピールでき、環境に配慮した

安全・安心な農産物を示せるような貼付シールを検討してきました。昨年イメージキャラクターの「バラタン」が誕生したことで、やっと実現することになります。現在鋭意作業中で、3月上旬の完成を目指しています。

#### ルルルプログラム

12月号にてお知らせしておりました、「小学生等農業体験学習プログラム」の業務委託契約を締結いたします。この事業は、神戸市学校給食会による「こころべ給食畑推進事業」の一環であり、子供たちが食育・地産地消の大切さを習得できるように「育てる」「収穫する」「食べる」という一貫した農業体験等の機会を提供する取り組みです。ニンジン、ジャガイモなどの種類の中で、北区では唯一大沢町がタマネギを担当します。年3回の活動日には、生物多様性プロジェクトの協力を受け、環境保全の大切さなどを伝えることが



#### 中大沢避難所

中大沢の避難者総数は72名。訓練は消防団員の方による段ボールベッドの組立、参加者も寝転ぶ等体験されました。また、子ども達も参加してAEDの使い方を教えて頂いた後、婦人会の方に炊き出しをお世話になり、温かい豚汁とおにぎりを全員おいしくいただきました。（中大沢自治会長 橋本久寿）



#### 日西原避難所

二回目の全町避難訓練で地区内177人の居住者の内68人の参加の下に避難所での心肺蘇生法と炊き出し訓練を行う事ができたが、災害発生で優先順位は直後に隣近所での安否確認作業ではなからうか、積極的な住民の情報発信で『無事です！』『助けてください！』等周囲に自らいち早く知らせ被害の拡大をくい止める事でしょう。（日西原自治会長 岩形孝司）



### ふれあい喫茶全体会

ふれあい喫茶全体会が、22日、福祉センターにて開催されました。毎月各地区でおこなっております。今年度も楽しんでもらっています。今回は小畑実さんとお仲間の皆さまにお世話になりました。腹話術では可愛い坊やとの掛け合いに笑わされ、マジックではビックリしたりおどろかされたり、そして歌や踊りありと、あつという間の楽しいひと時でした。暖冬とはいえず、外に出ても誰とも遭わず、ご近所の方とお話しする事もあまりないと思いますが、みなさまとお会いして、楽しくおしゃべり出来たのはよかったですね。この日この場所へ行けば皆と出合える場所があるというのは、お付き合いが希薄になりつつある昨今、安否確認や情報交換もでき、貴重な存在ですね。



### しあわせクラブ

新春東方初詣で乗換祈願！北区老人クラブ連合会恒例の新春東方三社初詣が、本年も4つのブロックごとに実施され、北神地区を中心とするDブロックは1月10日にバス6台約230名、大沢しあわせクラブからはバス1台32名が参加しました。今年の恵方「西南西」の岡山県美作国の一宮「中山神社」・古くは和気族の氏神であった「和気神社」・播磨の国の一宮「伊和神社」の三社に参拝してきました。いずれの神社も駐車場から境内までの距離も近く、高齢者にも参拝しやすい環境で安堵しました。バスの車内ではクイズなども楽しみながら会員相互が交流と親睦を一層深め合う場となりました。三社初詣は、毎年その年の干支の置物付きで参加者に喜ばれています。終日穏やかな好天に恵まれて、お天気も参拝気分を盛り上げてくれました。皆様にも多くの福が訪れるよう願っています。（乗井 幹雄）

### いよいよ伝統芸能誌

町民の皆さまにも資料写真など



のご協力呼びかけをさせて頂いておりましたが、今年度末いよいよ伝統芸能のまずは獅子舞編が発刊されます。ご存知のとおり、この刊行にたどり着けましたのは松下先生の長年にわたっての研究のご提供があったることと感謝申し上げます。獅子舞のルーツから近隣町との比較検証まで、当時の祭り催行の住民への聞き取りをもとに纏め上げられています。こうご期待！（写真は日西原尾上様ご提供の昭和16年の秋祭り記念写真です）